■鹿島テクニカルセンター合同研修会アンケート　　2026 年 9 月 18 日

□S 造・階段エリア

・工期の短縮・軽量化ができる
・デッキ関係は初めていることが多かった
・研修後着任先で鉄骨図を見て以前より図面が読み取りやすくなった
・免震装置高さとクリアランスの管理が重要だと学べた。
・スタットボルト等施工図に記載が無いもの見て勉強になった。

□RC 造・EV エリア

・作業者が作業するスペースの必要性が理解できた
・着任先でバルコニーの躯体図は見ることがあるが、研修でパラペットなどの作られる過程が見学出来て勉強になった。
・配筋図を描いたことが無いので、気を付けるポイント・見方が分からなかったので勉強しようと思う。
・関東エリア、関西エリアで締めパイプの違いをあることを知った。
・パラペットに関して誘発目地から水きり目地までの重要性を勉強できた。
・RC 造に関して配筋の重要性が理解できた。

□外装・屋上エリア

・外装材に関して耐風圧等条件の確認の大切さが理解できた
・外装・屋上で三次・防水・排水など施工上で考慮すべき点について説明を頂き早めの検討する必要があることが改めて見学して感じた
・外装は街中でも見れるので、なんでこうなったか理由を考えながら観察したいと思います。
・防水、排水、目地についての重要性を学べた。
・屋上での目地割もゼネコンによってルールが異なる事を知れた。
・太陽光パネル等設置前に基礎位置の計画する必要性を理解できた。

□内装エリア

・断熱材の厚み管理はピンで行っていることが知れた。
・システム天井の理解が深まった
・モデルルームなどの見学はあったが LGS など施工中と完成後を見たことが無かったので納まりについて勉強になった。
・SD 枠の一般に６５ｍｍクリアがとられている理由等、図面上で暗記していた部分が実物を見て理解が深まった。
・天井下地のダブルでの下地は、ボードの目地は地震などによるひび割れを防ぐ役割があることも理解した
・ドア枠の無溶接工法は火を使わず施工できることを学んだ。

□全体

・図面担当として経験した部分が、改めて実物がどうできるのか見れた。
・限られた時間ではありますが全エリア大変勉強になり、もっと聞きたい気持ちはありますが、集中力を考えると今回のボリュームでちょうど良いかなと思います。
・マンションの住戸担当平詳の担当なので、図面上数ミリ単位の調整を行うことが多く、細かいところに向きやすく大きな建物を造っている感覚が薄いことに今回の見学で気づけた。
・今まで図面や調べた理屈として覚えていたことが実物を見ながら確認でき理解が深まった。
・今までも施工順や納まりを意識してましたが、図面上での見やすさに留まっていたと感じ今後はより施工する人の事を意識していきたいと思った。
・今回の研修を通して、建物の施工には多くの工程があり、それぞれが独立しているのではなく、互いに関係しながら建物全体をつくり上げていることを学んだ。
・鉄骨工事では、柱や梁の精度、仮固定や溶接方法などの施工管理が重要であり、RC 工事では、配筋や型枠、開口部などを正確に施工することが大事だと思った。また、外装・屋上工事では、防水や排水、目地など、完成後の建物の性能に関わる部分まで考えて施工する必要があることを学んだ。
・特に印象に残ったのは、施工方法を決める際には、単に図面通りに施工するだけではなく、安全性や施工性、品質、設備との取り合い、将来のメンテナンスまで考える必要があるということである。普段見ている建物にも、施工時のさまざまな工夫や細かな納まりがあることを知り、建物を完成させるためには多くの知識と経験が必要だと感じた。

□その他感想や要望等自由記入

・もう少し少人数で見てまわりたい
・今の物件は躯体担当で配筋検討を行っていたり、過去物件では内・外装を行っていたので今後に活かせるが沢山あり有意義に過ごせた。
・他社の社員との交流があった方が良かった
・施工図の知識がある程度つき、現場と直接的になりとりがまだ少ない４年目～５年目に非常に効率的だと思います。
・普段経験してない分野は前提知識不足により理解しづらい場面もあったのでモックアップの図面・写真等事前資料として頂ければ下調べや当日のメモ研修後の振り返りがしやすいと感じた。
・研修と通して、納まりだけではなく現場で実際に指示の出され方や工事側が施工図にどのような情報や表現もとめているか直接聞いてみたいと思いました。工事の方も交えての場があると勉強になると思います。
・複数分野を広く学ぶ場に加え一日を通して一つの分野を深く学べる機会があれば是非参加したいです。
・図面を描いていても現場に行く機会があまりなく実際に工事途中を見ることができない人がいたのでこのような施設で見ることができたのは良かったです。
・どの分野の説明も分かりやすかったですし、経験の浅い人達がこういった研修に参加すればより知識が付き成長していくと感じた。

■写真（コメント等自由記載）













